

1 サービス案内編

2 テーマ設定編

3 資料収集編

4 評価・整理編

5 成果発信編

Guide 1-1

データベースや電子ジャーナル、電子ブックに
キャンパス外からアクセスする

キャンパス外からもデータベースや電子ジャーナル、電子ブックを利用したい！そんな要望にお応えするのがリモートアクセスサービスです。

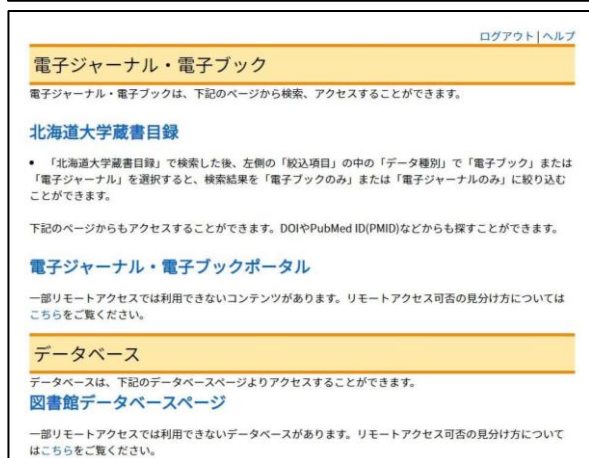
▶ リモートアクセスサービスの利用方法

①



「附属図書館トップページ > リモートアクセスサービス > ログインボタン」でIDとパスワードを入力してください。学生・教職員は「北大SSO」を使ったログインになります。教職員は事前に北大SSOのワンタイムパスワードの設定が必要です。

②



【電子ジャーナル・電子ブック】

- ・「北海道大学蔵書目録」の検索結果から、電子ジャーナル、電子ブックへアクセスすることができます。
- ・「電子ジャーナル・電子ブックポータルページ」では、タイトル、ISSN/ISBN、分野で検索できるほか、プラットフォーム一覧からアクセスすることもできます。また、DOI、PubMed ID (PMID)で検索し、直接論文へアクセスすることもできます。

【データベース】

- ・「図書館データベースページ」のデータベースのリストからアクセスすることができます。
- ・「多読の電子ブック」では、英語多読マラソン等へアクセスできます。

- ・正しくアクセスできていると、URLに「ezoris.lib.hokudai.ac.jp」が含まれています。うまく接続できないときはURLを確認し表示されるまで戻ってください。
- ・利用終了後は「ログアウト」をクリックするか、ブラウザを閉じてください。（特に複数人で使用する環境の場合）

[補足]

- ・北海道大学と電子ジャーナル・データベースの提供元との利用許諾契約に基づいて提供しています。
- ・このサービスを利用できるのは、北海道大学構成員（学部学生・大学院生・教職員ほか北大に在籍している方）です。
- ・一部利用できない電子ジャーナル・データベースもあります。
- ・このサービスの認証は、情報環境推進本部で運用している「共用パソコン不正利用防止策で構築された認証システム」を使用しています（名誉教授を除く）。



電子ジャーナル、電子ブックのリモートアクセス可否の見分け方

北海道大学蔵書目録から検索して、電子ジャーナル（または電子ブック）のタイトルをクリックします。

利用可能範囲および提供元を確認します。[R]アイコン **R** がついているものがリモートアクセス可能。また[Free]アイコン **F** がついているものは無料なので、リモートアクセスに関係なく読むことができます。



データベースのリモートアクセス可否の見分け方

●カテゴリ別リンク
よく使われる / 法律・判例 / 新聞 / 事典・辞書 / 便覧 / 学位論文 / 人文学 / 社会科学 / 生命科学 / 医学 / 理工学 / 化学 / 一覧 / 文献管理 End Note Basic, Mendeley 機関版(研究支援ページへ)

●データベースをキーワードから探す (データベースの名前や説明文中の単語から)

検索

●よく使われるデータベース

- [Web of Science Core Collection] **R** ⇒ 世界の雑誌論文(引用情報)を検索できます。(もっと詳しく)
- [JCR: Journal Citation Reports] **R** ⇒ 雑誌のインパクトファクターを調べるものです。(もっと詳しく)
- [CINII] **R** ⇒ 国立情報学研究所が提供している情報検索サービスです。(もっと詳しく)
- [SciFinder Web] **R** ⇒ 化学を中心とするデータベースです。(もっと詳しく)
- [Reaxys] **R** ⇒ 化学反応、合成法などを検索できます。(もっと詳しく)
- [医中誌Web] **R** ⇒ 国内の医学・看護学に関するデータベースです。(もっと詳しく)
- [MEDLINE] **R** ⇒ 米国国立医学図書館が提供しているMEDLINEです。(もっと詳しく)
- [PubMed北太版] **R** ⇒ 米国国立医学図書館が提供しているMEDLINEです。(もっと詳しく)
- [ウエストロー・インスティテュート・ESTLAW JAPAN] **R** ⇒ ウエストロー・ジャパン社の法情報オンラインサービス(もっと詳しく)
- [LEX/DBインターネット] ⇒ 明治8(1875)年以降の判例を収録しています。(もっと詳しく)
- [日経BP記事検索サービス] **R** ⇒ 記事検索と本文閲覧・印刷ができます。(もっと詳しく)
- [JapanKnowledgeLib] **R** ⇒ 事典類や叢書、雑誌記事などを収録しています。(もっと詳しく)
- [ざっさくプラス] **R** ⇒ 明治以降の邦文雑誌記事を検索できます。(もっと詳しく)

リモートアクセス可

無料

Rなどのアイコンについて

[R]アイコン **R** がついているものがリモートアクセス可能。また[Free]アイコン **F** がついているものは無料なので、リモートアクセスに関係なく読むことができます。



よく利用する電子ジャーナル、電子ブック、データベースへのアクセス方法 Tips

ほとんどのコンテンツやデータベースは以下の方法でログイン後すぐにアクセスできます。使うものが決まっております、頻繁に利用する場合はぜひお試しください。

- 1) リモートアクセスにログインする。
- 2) 北海道大学蔵書目録やデータベースページ等をたどり、目的のコンテンツやデータベースを表示する。
- 3) URL に「ezoris.lib.hokudai.ac.jp」という文字列が含まれていることを確認する。
- 4) URL をブラウザに保存する。
- 5) 後日、リモートアクセスにログインしていない状態で、保存した URL を開くとまずはログイン画面が表示される。ログインすると保存したページがすぐに利用できる。
- 6) 公共の PC で利用の場合、使用後はブラウザのウィンドウを閉じること。